

学校教育目標 「**おい**に学び **やさしく まっすぐ**伸びる」児童の育成
～夢と希望にあふれる元気いっぱいの学校～



みんな大好き大山っ子

有田町立大山小学校

学校だよりNo.20

令和8年9月14日発行

文責:校長 川原 悟



右上のQRコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからも御覧いただけます。

研究授業からの学び第2弾!～6年生・国語の実践より～

本校では、今年度、国語科を中心とした研究に取り組んでいます。先日は、6年生で2回目の研究授業を行いました。

授業では、子供たちが学習のゴールや必要なプロセスを見通せるよう、担任作成のリーフレット(モデル文)を参考にしながら、「どんな点が分かりやすい工夫なのか」「どうすれば説得力が増すのか」について、グループで話し合い、それを作るためには、どんな学習が必要なのかを考え、今後の学習計画を作り上げていきました。

また、学習の計画を立てたり、振り返りをしたりする際には、タブレット端末が使われました。特に、学習の振り返りでは、分かったことや友達の考えから参考になったことといった具体的な視点に沿って、自分の振り返りを入力し、友達と共有していました。端末を使うことで、自分の考えを素早く文字にできることや、これまで以上に具体的な言葉で書く姿が見られました。友達が書いたことを画面ですぐに見ることができるため、自分の学びがより深く自覚できる事につながっていたと思います。

2年生の実践に続き、今回の6年生でも「学習の見通しをもたせる仕掛け」と「振り返りの工夫」によって、子供たちが主体的に授業へ向かう姿勢が育っていることを実感しています。今後も研究を重ね、子供たち一人一人が“自ら学び続ける力”をしっかりと育てていきたいと思っています。

好奇心・探求心を高める豊かな体験活動!

学校では、日々の授業に加え、各分野の専門家や地域の方々を外部講師としてお招きした学習を取り入れています。学校だけでは伝えきれない専門的な視点や生きた体験に触れる授業は、子供たちの知的好奇心や探求心を高める大きな力となります。子供たちからは、いつも以上に目を輝かせながら学んでいる様子がうかがえました。このような豊かな体験活動が子供たちの記憶に残る深い学びにつながってくれることを期待しています。

6年生:科学教室(広がる探求心)

地球や太陽の関係、星の成り立ち等について専門的な視点から学びました。専門家ならではの説得力ある解説に触れることで、日常の視界が宇宙へと広がり、「なぜ?」を突き詰める科学的な探究心が大きく刺激されました。“えーっ”と驚く声がたくさんもれていたのが印象的でした。



4年生:福祉教室(相手の立場を体感する)

町の社会福祉協議会の方々の御協力のもと、車椅子体験に続き、今度は、ブラインドウォークを体験しました。実際に視界を遮られて歩く恐怖感や安心感を知ること、単なる言葉としての「福祉」ではなく、相手の立場に立って考えるリアルな「思いやり」の心を身をもって学びました。

